



**集おう、語ろう、考えよう！**  
**柘植地域の将来のために・・・**

# 柘植地域 まちづくりだより 第249号

**発行** 柘植地域まちづくり協議会事務局  
 三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地  
 (柘植地区市民センター内)  
 〒五二九一四〇二  
 電話 四五八八八〇 FAX 四五八八八三  
**発行日** 二〇一九(令和元)年十二月十五日(日)

柘植地域俳句コーナー  
 山国の  
 山より晴るる  
 翁の忌  
 浜地和志

## 消防団員ワークショップ…



1月24日(日)午前、柘植地域にある7班の消防団員を対象に「まちづくり」をテーマにワークショップを開催しました。

今回は、柘植公民館を会場に、展示室の見学を前半に行い、後半に「えんた君」を使ったワークショップを行いました。

参加した3人の団員のみならず、「実際に見学したこと、柘植公民館が身近になり、柘植近辺の歴史などにも関心が高まりました」  
 「人口減少社会の将来に自分たちがどのような地域で活動すべきなのか考えることにつながりました」  
 など、積極的な意見を申し合いました。



## 行ったことある？見たことある？ 民俗資料、埋蔵文化財、3偉人コーナー



柘植公民館の2階にある「伊賀市3偉人」の展示は、来年度以降、ふるさと会館の中で行うことになっています。

伊賀市3偉人とは？

- 1 俳聖 松尾芭蕉  
一六四四～一六九四
- 2 文豪 横光利一  
一八九八～一九四七
- 3 医学博士 橋本策  
一八八一～一九三三

3人の名前はご存知の方も多いとは思いますが、どんな経歴どんな業績のある人物かを説明できる方は少ないのではないのでしょうか？

その答えは、柘植公民館にあります。ぜひ、柘植公民館を訪れて学習してみませんか。(4頁も参照してください)

# 「つげ」の語源の謎に迫る

教育文化部会

11月9日(土)午後、田中重之さん(小林区在住)を講師に、「柘植の歴史と文化」と題する文化講演会を実施しました。柘植地域以外の方も含め50名を超す方が参加され、なぜ柘植は「つげ」と読むのか?柘植という地名はどのようにして生まれたのか。など柘植の歴史についての謎解きをしていただきました。続編として、第2回目の講演会を2月15日に予定しています。柘植駅130周年事業ともリンクします!



**教育文化部会よりお知らせ** ※詳しくは回覧文書を  
**恒例! クリスマスコンサート開催します**  
 12月21日(土) 13:00開場 13:30開演

# 農業に関する懇談会...

産業交流部会

11月8日(金)夜、産業交流部会主催でJAの職員や伊賀市農林振興課の職員を招き、柘植地域農業に関する懇談会を開催しました(28名参加)。



冒頭、農業委員の松山隆治さん(小杉区)、最適化推進委員の橋本文典さん(岡鼻区)林伸也さん(前川区)杉本廣行さん(野村区)から、これまでの活動から見えてきた現状をふまえて気づいたことなどを報告していただきました。

後半は、4〜5人の小グループに分かれて、地域の実状や今後の方向性について自由に話し合っていました。



# 農地の荒廃、後継者不足、どうする柘植の産業「稲作」

## 西脇市比延地区区長会より視察

11月29日(金)午後、兵庫県西脇市の日延地区区長さんら13名が当地域を訪問してくださいました。いわゆる住民自治協と区長会とが2本立てでいる中、どのような統一組織づくりをするかといった悩みをお持ちでした。

柘植まち協の歴史と現状をお伝えするとともに、意見交換をすることで互いに研修を深めることができました。



# ふれあい農業まつり

11月23日(土)、まえがわ育苗センターで、第20回のふれあい農業まつりが開催されました。まち協からは、いがまち展覧会に続き役員によるコーヒーショップを出店しました。

# 柘植駅前花壇大作戦!

柘植駅を核とする公共交通のあり方検討委員会の

11月24日(日)午後、委員ならびに有志で三重県緑化推進協議会の緑の募金交付事業による補助を受けて、花壇整備を行いました。



花壇の設計は山本勝彦さん(小林区)が行い、みごと2段式のステキな花壇が出来上がりました。

木の根っこ以外に、空きびん空缶、昔のごみが多数出土して、ビックリ!



夜もイルミネーションが綺麗!

この事業は、公益社団法人三重県緑化推進協会の令和元年度緑の募金交付事業により実施しました。



12月6日(金)午前、花壇完成をめぐり、委員ならびに有志で花の植栽を行いました。ちなみにイルミネーションの点灯も始まり、寂しい感じの柘植駅前を昼夜ともに元気にしています。

そして、半月後...  
とんとんと冬花壇完成!



## 三重県緑化推進協会とは?

公益社団法人三重県緑化推進協会は、緑の募金法に基づき「緑の募金」を行う県内唯一の団体で、地球温暖化防止をはじめとした森林の働きへの期待が高まるなか、「緑の募金」の原資として緑豊かな住みよい環境づくりを目指して森林・緑づくりの県民運動を展開しています。



柘植地域まちづくり協議会では、平成30年・令和元年と積極的に交付事業を申請し、環境緑化推進をしています。

## 行政バスに回数券・定期券

### 地域交通活性化再生協議会

12区連絡協議会・柘植駅を核とする公共交通のあり方検討委員会

12月4日(水)夜、伊賀支所にて、今年度初めて、いがまち地域部会が開かれました。

柘植地域の委員には、区長代表として岡島茂男さん(岡鼻区)と、柘植駅を核とする公共交通のあり方検討委員会の藤井明和さん(山出区)が選出されています。

市内の廃止代替バスの変更や行政バスに回数券及び定期券の導入などが話し合われました。



### シカ肉シシ肉&黒豆味噌にコシヒカリで、絶品料理 健康福祉部会

12月8日(日)午前、いがまち保健福祉センターの厨房室で19名の参加を得て、健康料理教室を開催しました。2時間あまりかけて、ハンバーグも作りました。肉は松山武宏さん(小杉区)の狩猟したもの。獣害を減らし、腹もふくらむ取り組みとして、「来年度も続けよう」との声もあります。



**ジビエとは?**  
ジビエとは狩猟で得た天然の野生鳥獣の食肉を意味する言葉(フランス語)で、ヨーロッパでは貴族の伝統料理として古くから発展した食文化です。

## 来年度のつつじ祭は休止

### つつじ祭運営委員会で決定!

12月3日(火)夜、商工会館で余野公園保勝会を兼ねた会議が行われ、長く議論されてきた結論として、本年度で32回を重ねた「つつじ祭」を休止することになりました。

資金の問題とともに事務局機能のあり方が課題であり、今後、規模や内容を広く議論しながら方向性を出していくこととなります。



## 60年の歴史に幕

1959(昭和34)年7月竣工

### 「柘植公民館」の閉館

### まであと3か月

あなた自身で、そして大切な人とともに建物や展示物を見ておきませんか?  
予約すれば、展示資料のガイド(無料)もしていただけます。

柘植公民館(柘植歴史民俗資料館)

見学時間

午前9時~午後4時30分

休館日 年末年始、毎週月曜日

電話 45・1900



## まちづくり活動、地区の文化活動をPR

### 斎王にも親しんでみて!



柘植小フェスティバル(12月7日)・柘植中文化祭(11月2日)の場で、まちづくりの活動や斎王顔出しパネルを展示しました。



各区からは地域の作品なども展示され、地域の学校と地域の住民が連携した取り組みとして、これからも大切にしていきたい機会です。

**新年「門松絵札短冊」配布**

歳の暮、各区長様を通じて、例年お届けしています。

不足の場合は、事務局まで

柘植地域まちづくり協議会

☆☆☆事務局だより☆☆☆

▼もう半月であっという間の年末年始。▼ところで、今号は通算429号。次号来年1月1日号は節目の250号。ご愛読ありがとうございます。(西田方計)